

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略		成果指標	初期値 (2015)	現状 (2016)		目標値 (2019)	地方創生関連交付金事業
基本目標	施策			現状値	指標の評価		
基本目標 I しごとを増やし、活力につながる人の流れをつくる		就業機会の多さに対する満足度 【施策6-5より】	38.1% (2014年度)	40.8% (2015年度)	A	45% (2019年度)	
		入込観光客数 【施策5-1より】	1,782万人 (2013年)	1,855万人 (2014年度)	A	1,900万人 (2019年)	
	(ア)福岡市グローバル 創業・雇用創出特区の推進と 新たな価値の創造	新設事業所数 【施策7-1より】	427事業所/年 (2012年)	1,892事業所/年	A	830事業所/年 (2019年)	①民間創業拠点支援事業 創業者に個別支援を行うインキュベーション マネージャー等を設置する民間インキュベーション施設運営の支援
		クリエイティブ関連産業事業所数 【施策7-3より】	2,212事業所 (2012年)	2,490事業所 (2014年)	B	2,800事業所 (2019年)	
	(イ)地域経済を支えている 産業の競争力強化	全国の中小企業従業者数に 占める福岡市の割合 【施策6-3より】	1.44% (2012年)	1.52% (2014年)	A	1.48% (2019年)	②福岡市プレミアム付商品券事業 地元消費の拡大、地域経済の活性化を目的とし、発行した各商店街等や市内参加登録店舗で使用可能な商品券のプレミアム分等への助成
		博多港・福岡空港における貿易額 【施策8-3より】	4兆491億円 (2014年)	4兆2,111億円 (2015年)	A	増加 (2019年)	③中小企業グローバル人材育成事業 市内の中小企業において、海外ビジネス機会の創出や、海外販路拡大を図るため、経営者や従業員を対象としたグローバル人材育成講座の開催 ④“福岡の食”国際ブランド化事業 海外有名シェフや海外メディアの招へい、食品メーカーや農水産物の生産現場訪問、商談・交流レセプションの開催、メディアを通じた海外への発信の促進
							⑤新製品開発促進サポート事業 福岡市発の新製品・新サービス創出を促進するため、IoT 関連の試作品開発からクラウドファンディング 等を活用した製品化まで一体的支援 ⑥大学等との連携による地方発イノベーション促進事業 福岡市産学連携交流センターを活用し、工学・農学・医学等分野を問わず共用利用可能な分析機器等を設置したイノベーションプラットフォームの構築等
	(ウ)新たな雇用につながる 企業等の誘致	成長分野・本社機能の進出企業数 【施策6-2より】	52社/年 うち外国企業等 12社/年 (2014年度)	62社/年 うち外国企業等 9社/年 (2015年)	A	55社/年 うち外国企業等 17社/年 (2019年度)	⑦ジェトロ等と連携した台湾企業誘致促進事業 投資誘致セミナーや企業招へいの実施による台湾企業の誘致 ⑧外資系企業の国内二次投資誘致等事業 大都市圏所在の外国・外資系企業への訪問、福岡市への進出の提案
		進出した企業による雇用者数 【施策6-2より】	1,290人/年 (2014年度)	2,213人/年 (2015年度)	B	3,000人/年 (2019年度)	
		在住外国人の住みやすさ評価 (福岡市は住みやすいと感じる在住外国人の割合) 【施策8-8より】	58.7% (2011年度)	63.0% (2015年度)	A	増加 (2019年度)	

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略		成果指標	初期値 (2015)	現状 (2016)		目標値 (2019)	地方創生関連交付金事業
基本目標	施策			現状値	指標の評価		
基本目標 I しごとを増やし、活力につながる人の流れをつくる	(工)観光・MICE 振興による交流促進	福岡市への外国人来訪者数 【施策5-6より】	120万人 (2014年)	208万人 (2015年)	A	200万人 (2019年)	⑨MICEによる福岡版クールジャパンの推進 位置情報ビッグデータ 活用によるMICE開催支援ツールの開発・研究と、ファッションウィーク福岡へのB to B 視点を取り入れたビジネスマッチングの強化等
		外航クルーズ客船の寄港回数 【施策5-6より】	99回 (2014年)	245回 (2015年)	A	250回 (2019年)	
		国際コンベンション 開催件数 【施策5-4より】	253件 (2013年)	336件 (2014年)	A	310件 (2019年)	
		国内コンベンション誘致件数 【施策5-4より】	146件 (2013年度)	126件 (2014年度)	C	154件 (2019年度)	
	(オ)活力につながる人材の還流・定着等	若者率の全国平均との差 (福岡市の人口に占める若者率の全国平均との乖離) 【施策7-5より】	+3.9ポイント (2010年度)	—	—	+4.5ポイント (2019年度)	⑩福岡クリエイティブキャンプ事業 首都圏等から福岡市へのIT・デジタルコンテンツ等のクリエイティブ人材のU/Iターンを促進する、市内企業とのマッチング等の転職・移住支援 ⑪グローバル人材育成のための研修助成事業 グローバル人材の質と量の向上や、グローバル展開をめざす国内外企業の集積を図るため、国内外企業が新規雇用者等を実施する海外派遣研修などの支援
		外国語で簡単な日常会話ができると思う生徒の割合 【施策8-5より】	45.2% (2014年度)	47% (2015年度)	A	50% (2019年度)	
		就労目的の在留資格を持つ外国人の数 【施策8-5より】	3,713人 (2014年)	3,550人 (2015年)	A	4,000人 (2019年)	
	(カ)都市の活力を牽引する拠点やゲートウェイの機能強化	都心部の従業者数 【施策8-1より】	36万5千人 (2009年)	36万6千人 (2014年)	B	39万2千人 (2019年)	
		博多港国際海上コンテナ取扱個数 【施策8-4より】	91万TEU (2014年)	87万TEU (2015年) ※速報値	B	110万TEU (2019年)	
		外国航路船舶乗降人員 【施策8-4より】	87万人 (2014年)	161万人 (2015年) ※速報値	A	210万人 (2019年)	
		福岡空港乗降客数 【施策8-4より】	1,970万人 (2014年)	2,097万人 (2015年) ※速報値	A	増加 (2019年)	

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略		成果指標	初期値 (2015)	現状 (2016)		目標値 (2019)	地方創生関連交付金事業
基本目標	施策			現状値	指標の評価		
基本目標Ⅱ 働き方を見直し、安心して生み育てられる環境をつくる		子育て環境満足度 【施策1-7より】	60.4% (2014年度)	64.3% (2015年度)	A	70% (2019年)	
(ア)若者・子育て世代の 経済的安定・経済的負担軽減	25歳から44歳までの女性の 就業率 【施策6-5より】	70.3% (2012年)	70.3% (2012年)	(A)	72% (2019年)	⑩多子世帯応援券事業 児童が3人以上いる多子世帯を対象とした、子ども用品が購入できる応援券（金額1万円）の配付	
(イ)妊娠・出産・子育て等への 切れ目ない支援	地域での支え合いにより、子育て家庭 や高齢者が暮らしやすいまちだと感じる 市民の割合 【施策2-3より】	37.3% (2014年度)	36.9% (2015年度)	B	55% (2019年度)		
(ウ)子ども・子育て支援の充実	保育所入所待機児童数 【施策1-7より】	61人 (2015年度)	61人 (2015年度)	B	0人 (2019年度)		
(エ)仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)	企業における女性管理職比率 【施策7-5より】	10.0% (2014年度)	10.0% (2014年度)	A	12% (2019年度)	⑪ふくおか働き方NEXTプロジェクト 企業の経営者・管理職や人事労務担当者対象の「働き方改革」をテーマとした フォーラム開催、フォーラム参加企業等への「事業主行動計画」策定サポートセミナー開催	
	男女の固定的な役割分担意識の解消度 （「男は仕事、女は家庭を守るべき」 という固定概念を持たない市民の割合） 【施策1-2より】	男性60.9% 女性66.0% (2014年度)	男性58.8% 女性67.5% (2014年度)	B	男性70% 女性75% (2019年度)		

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略		成果指標	初期値 (2015)	現状 (2016)		目標値 (2019)	地方創生関連交付金事業
基本目標	施策			現状値	指標の評価		
基本目標Ⅲ 超高齢社会に対応した持続可能で質の高い都市をつくる		健康に生活している高齢者の割合 【施策1-3より】	46.5% (2013年度)	46.5% (2013年度)	A	50% (2019年度)	
(ア)生涯元気に活躍できる社会づくり	スポーツ活動をする市民の割合（スポーツを「する」活動を週1回以上行っている市民の割合） 【施策1-5より】	53.1% (2014年度)	53.1% (2015年度)	B	60% (2019年度)		
	NPO・ボランティア活動などへの参加率（過去5年間にNPOやボランティア活動などに参加したことがある市民の割合） 【施策2-4より】	13.1% (2014年度)	14.4% (2015年度)	B	20% (2019年度)		
(イ)ユニバーサルデザインの理念によるまちづくり	ユニバーサルデザインの取組みへの評価（ユニバーサルデザインの取組みが進んでいると思う市民の割合） 【施策1-1より】	39.3% (2014年度)	37.4% (2015年度)	B	55% (2019年度)		
	高齢者の居住する住宅のうち一定のバリアフリー化が行われた割合 【施策3-3より】	37.5% (2013年)	37.5% (2013年度)	B	68% (2018年)		
(ウ)すべての人が安心して暮らせる社会環境づくり	地域活動への参加率（地域活動に参加したことがある市民の割合） 【施策2-1より】	55.6% (2014年度)	52.9% (2015年度)	C	65% (2019年度)		
	公民館の利用率（年に1～2回以上公民館を利用した市民の割合） 【施策2-2より】	24.7% (2014年度)	24.2% (2015年度)	C	40% (2019年度)		
	福祉の充実に対する満足度 【施策1-6より】	43.5% (2014年度)	43.4% (2015年度)	B	55% (2019年度)		
	市の施策によるソーシャルビジネス起業者数 【施策2-5より】	41人 (2014年度)	42人 (2015年度)	B	60人 (2019年度)		
(エ)福岡型のコンパクトな都市づくりと地域活性化	公共交通の便利さへの評価（鉄道やバスなどの公共交通が便利と感じる市民の割合） 【施策4-5より】	78.3% (2014年度)	80.1% (2015年度)	A	増加 (2019年度)	⑭福岡市農山漁村地域活性化推進事業 農林水産物の付加価値向上と産地振興のための新商品開発調査等	
	福岡市の農林水産業を守り育てていくべきだと思う市民の割合 【施策6-4より】	74.3% (2014年度)	71.2% (2015年度)	C	80% (2019年度)		